

広報

いなかだて

2022 6 第 796 号

今月の内容

P.2 話題いろいろ

P.3 お知らせ

P.11 津軽広域連合だより

P.12 熱中症は予防が大事！

「3密」を避け十分な対策を

P.13 戸籍の窓



4/29～5/3 家庭菜園を楽しんで

JA津軽みらい主催による野菜苗の展示販売会が、同田舎館基幹グリーンセンターで行われました。

期間中はキャベツやピーマン、ミニトマトなど10数種類の苗を販売し、苗を買い求める多くの方で賑わいを見せました。

販売会で苗を購入した村内在住の70代男性は「去年も販売会で苗を購入した。近場で売っているところがあれば足も運びやすく、新型コロナウイルス感染症の影響で販売をしていないところもあるので大変助かる。早速植えて家庭菜園を楽しみたい」と話しました。



5/9 遺跡内の環境を守るために



国道102号バイパス道路下の垂柳遺跡周辺の村道で、「田園」未来を築く会の会員と教育課職員による清掃活動が行われました。清掃活動は、垂柳遺跡内の環境美化や遺跡の保護を目的に毎年行われています。

この日は16人が参加し、村道やバイパス道路の側面を見回り、落ちているごみを拾い集めました。

約1時間の作業で、家庭ごみのほか、車中から捨てられたと思われる食品や飲料の空、たばこの吸い殻などのごみが、ごみ袋約22袋分集められました。

思いやりの心を育む

5月9日、弘前人権啓発活動地域ネットワーク協議会による活動の一環として、「人権の花運動」が小学校で行われました。主に小学生を対象に、学校に配布した花などを子どもたちが協力して育てることで優しさや思いやりの心を持つことを目的に、村内では4年ぶりに行われました。

この日は、2年生児童約60人と人権擁護委員2人、民生委員9人が参加し、マリーゴールドやペゴニアなどを定植しました。木村心春さん(8)は「難しかったけれど教えてもらいながらうまくできた。友だちと仲良く育てたい」と話し、人権擁護委員の工藤泰子さんは「みんなと仲良くすることが大きな意味で人権を尊重することにつながっていく。今回の活動を通してそのことを学んで欲しい」と話しました。





役場からの情報

☎ 58-2111 (代表)

お問い合わせの際は、各課の内線番号をお伝えください。

今月の粗大ごみ収集日

6月22日(水)

▷お問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

人権・行政相談

○とき／7月13日(水) 午前9時～正午

○ところ／役場1階相談室

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線164)

役場閉庁日の埋火葬許可証発行

担当職員は自宅待機していますので、お手数ですが事前に役場へ電話連絡をお願いします。

○とき／7月2日(土)、9日(土)、17日(日)、
23日(土)、30日(土)

午前8時15分～正午

○ところ／役場1階住民課

▷お問い合わせ／住民課住民係(内線163、164)



納税相談

	とき	ところ
休日	6月26日(日) 午前8時30分～正午	役場1階 税務課
夜間	6月29日(水) 午後5時～午後7時	

▷お問い合わせ／税務課税務収納係(内線123)

第57回村民体育レクリエーション大会 (中止のお知らせ)

村では第57回村民体育レクリエーション大会を7月3日(日)に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止や参加者の安全確保の観点から、昨年に続き中止することとしました。

▷お問い合わせ／教育課社会教育係(内線500)

☎58-2250 (直通)

今月の納税

村県民税(1期)、固定資産税(2期)

▷お問い合わせ／

村県民税…税務課税務収納係(内線124)

固定資産税…税務課固定資産係(内線121、122)

弁護士相談

借金や家族、法律問題、土地問題などの相談に応じます。相談は無料で秘密は守ります。なお、相談は完全予約制で定員5人、相談時間は1人30分程度です。

○とき／7月5日(火) 午前10時～午後0時30分

○ところ／役場1階相談室

○相談員／小田切達さん

▷お問い合わせ／厚生課健康推進係(内線152、153)

給水装置工事事業者の指定

新しく次の業者を指定しました。

5月31日付
花田建設工業㈱(弘前市) ☎55-0761

▷お問い合わせ／建設課業務係(内線233)

農地パトロール(利用状況調査)を実施します

農業委員会では、毎年全ての農地を対象に利用状況を調査し、遊休農地の把握と違反転用の防止などに努めています。

地区の農業委員が調査にあたり、遊休農地や違反転用を発見した場合は、所有者等に対して農業委員会が指導や勧告などを行います。また、農業委員が農地内に立ち入ることもありますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

農地のことでお困りの方は、農業委員か役場1階農業委員会へご相談ください。

○調査月間／7月～8月

▷お問い合わせ／農業委員会(内線131)

身体障害者の巡回診査と更生相談

村と青森県障害者相談センターでは、身体障害者の巡回診査と更生相談を次のとおり行います。事前に申し込みが必要となりますので、希望される方は役場1階厚生課へお申し込みください。

○対象／肢体不自由で以下のいずれかに該当する方

（ア）身体障害者手帳の交付を受けるため、診査を必要とする方

（イ）村または青森県障害者相談センターから身体障害者手帳の再認定が必要とされた方

（ウ）障害程度や等級に変化があり、変更を必要とする方

（エ）義肢、装具などの補装具の交付、再交付または修理を必要とする方

※補装具は、骨格構造義肢等の複雑な処方を要するもの、特例補装具、電動車椅子、座位保持装置、オーダーメイドまたはモジュラー形式による車椅子を除く

○とき／7月7日（木） 午前9時～午前10時 受付

午前9時30分～正午 診査・相談

○ところ／平川市健康センター（平川市柏木町字藤山16-1）

○新型コロナウイルス感染症感染防止対策／

①診査会場ではマスクを着用してください。

②診査当日の朝に体温を測定し、発熱や風邪症状がある場合は受診をお控えください。

③診査会場で体温を測定し、37度を超える場合は受診できない場合があります。

○持ちもの／写真1枚（新規の方のみ）、個人番号のわかるもの（新規の方のみ）、身体障害者手帳（所持者のみ）、印鑑

▷問い合わせ／厚生課福祉係（内線154）

ほくたち・わたしたち むし歯ゼロだよ！

〔4月22日実施 3歳児健診〕

高田 中山 聖佳^{せい か}ちゃん
H30/5/28 生



「毎日しっかり
みがいてます！」

高田 福原 結月^{ゆづき}ちゃん
H30/8/30 生



「これからも毎日
歯みがきするよ！」

高樋 佐藤 凛汰朗^{りん たろう}くん
H30/8/6 生



「毎日、歯みがき
頑張ってるよ！」

八反田 齋藤 千晴^{ち はる}ちゃん
H30/10/19 生



「歯みがき
頑張ってます！」

大根子 齊藤 望心^{も な}ちゃん
H30/10/13 生



「これからも歯みがき
頑張ろうね！」

高田 乗田 真沙菜^{ま さな}ちゃん
H30/9/23 生



「歯みがき大好き！
きちんとみがきます」

▷問い合わせ／厚生課健康推進係（内線153）

後期高齢者医療制度 被保険者の皆様へ

○お薬代を安くすることができます

ジェネリック医薬品に切り替えるとお薬代が安くなる可能性がある方へ、「お薬代負担軽減のご案内」を6月下旬に送付し、どのくらい安くなるかお知らせします。ジェネリック医薬品の利用を希望する方は、医師や薬剤師にご相談ください。詳しくは、青森県後期高齢者医療広域連合へお問い合わせください。

○振込口座に変更がある場合は

高額療養費等の給付申請の際に指定した振込口座に変更(解約・金融機関の店舗統廃合等)がある場合は、改めて口座の登録が必要です。届け出がない場合はお振込みができなくなりますので、銀行口座などの振込先がわかるものをお持ちのうえ、お早めに役場1階住民課へ届け出てください。

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線161)

青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

計量器 定期検査

この検査は取引や証明に使用される計量器が対象で、今回検査を受けられない場合は(一社)青森県計量協会へ直接出向かなければなりません。また、検査を受けていない計量器を取引や証明に使用した場合、計量法により処罰を受けることがありますので、必ず受検してください。なお、検査には手数料がかかりますので、詳しくはお問い合わせください。持ち運びが困難な場合や据え付けのもの、現在使用していない場合などはご相談ください。

○と き／

6月29日(水)	午前11時～正午 午後1時～午後3時
6月30日(木)	午前11時～正午 午後1時～午後2時30分

○ところ／中央公民館前

▷問い合わせ／企画観光課商工観光係(内線243)

ごみステーションを正しく利用しましょう

村内各地区に設置されているごみステーションへの不適正排出が増えていて、各地区の方がごみの片付けに大変苦慮しています。ルールを守って正しく利用しましょう。

○ごみの不適正排出をなくすために

- ・指定袋に入れずに出さない。
- ・指定袋以外の袋(ビニール袋、レジ袋、肥料袋、米袋、土のう袋、段ボールなど)に入れない。
- ・指定袋には地区名と名前を記入する。
- ・燃やせるごみ・燃やせないごみを分別する。(プラスチック類は燃やせないごみになります)
- ・収集日以外や収集日当日の朝8時以降にごみを出さない。(ごみの飛散や悪臭、残されごみの原因になります)
- ・一度に出すごみの量を守る。(燃やせる・燃やせないごみは5袋まで、粗大ごみは5個までです)
- ・ごみ減量化のために、プラスチック容器、ペットボトル、空き缶などの資源ごみは資源リサイクルに出す。

※収集しなかったごみには黄色の紙が張られ、収集できない理由が書かれています。ごみを出した人が責任をもって回収し、ごみを出し直してください。また、ごみステーションに取り付けてある危険ごみ収集用の黒いネットにペットボトル、空き缶などを入れないでください。収集作業の妨げになります。

▷問い合わせ／住民課生活環境係(内線165)

入札結果

詳しくは役場2階総務課か、村のホームページで公表しています。予定価格と落札価格は消費税等込みの額です。

入札日	業務名	予定価格	落札価格	業務場所	業者名	終了日
4/26	田舎館ブランド認証制度CM制作業務	819,500円	626,780円	田舎館村	(株)アール・エー・ビー企画	R5 2/28
入札日	物品名	予定価格	落札価格	納入場所	業者名	納期
4/26	庁用備品	1,016,000円	939,125円	総務課	(株)弘前事務機器商会	6/30
4/26	水道メーター	2,203,000円	1,154,450円	建設課	アズビル金門(株)青森営業所	7/20

▷問い合わせ／総務課管財係(内線223)



児童手当の現況届

児童手当を受給している方は、毎年6月1日における児童の養育状況等を記入した現況届の提出が必要でしたが、令和4年度の制度改正で現況を公簿等で確認することとなり、提出が原則不要となりました。ただし、以下の方は現況届の提出が引き続き必要です。

- ・配偶者からの暴力等により、住民票の所在地が田舎館村以外の方
- ・支給要件に該当する児童の戸籍や住民票がない方
- ・法人である未成年後見人や施設等の受給者の方
- ・村から提出の案内があった方

また、以下の事項に変更があったときは役場1階厚生課へ届け出てください。

- ・児童を養育しなくなったことなどにより、支給対象となる児童がいなくなったとき
- ・受給者や配偶者、児童の氏名や住所が変わったとき(他市町村や海外への転出を含む)
- ・一緒に児童を養育する配偶者ができたとき、または児童を養育している配偶者がいなくなったとき
- ・受給者の加入する年金が変わったとき(受給者が公務員になったときを含む)
- ・離婚協議中の受給者が離婚したとき
- ・国内で児童を養育しているものとして、海外に住んでいる父母から「父母指定者」の指定を受けるとき

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)

国民年金だより 産前、産後期間の国民年金保険料が免除になります

○免除期間／

- ・出産予定日か出産日が属する月の前月から4ヶ月間
- ・多胎妊娠の場合は、出産予定日か出産日が属する月の3ヶ月前から6ヶ月間

○対象／国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の方

※出産は、妊娠85日(4ヶ月)以上の出産を指し、死産、流産、早産を含みます。

○申請時期／出産予定日の6ヶ月前から受け付け(出産後の届出はいつでも可能)

○申請に必要なもの／

1. 申出書(窓口に備え付けています。日本年金機構ホームページ<https://www.nenkin.go.jp>からダウンロードも可能です)
2. マイナンバーまたは基礎年金番号がわかる書類
3. 母子健康手帳など(出産前に申請する場合に必要です)

○申請先／役場1階住民課か、お近くの年金事務所

▷問い合わせ／住民課国保年金係(内線162)

弘前年金事務所 ☎27-1339

児童手当の特例給付に所得上限額が設けられました

令和4年度の制度改正により、児童を養育している方の所得が下記の「所得制限限度額」以上のときは児童手当の支給がされなくなりました。支給されなくなった後に所得が「所得制限限度額」を下回ったときは、改めて認定請求書の提出が必要になりますのでご注意ください。

扶養親族等の数(カッコ内は例)	所得制限限度額		所得上限限度額	
	所得額	収入額の目安	所得額	収入額の目安
0人(前年末は児童が生まれていないとき)	622万円	833.3万円	858万円	1,071万円
1人(児童1人)	660万円	875.6万円	896万円	1,124万円
2人(児童1人、年収103万円以下の配偶者)	698万円	917.8万円	934万円	1,162万円
3人(児童2人、年収103万円以下の配偶者)	736万円	960万円	972万円	1,200万円
4人(児童3人、年収103万円以下の配偶者)	774万円	1,002万円	1,010万円	1,238万円
5人(児童4人、年収103万円以下の配偶者)	812万円	1,040万円	1,048万円	1,276万円

※児童を養育している方の所得が、「所得制限限度額」未満のときは児童手当を、「所得制限限度額」以上「所得上限限度額」未満の場合は法律の附則に基づく特例給付(児童1人あたり5,000円)を支給します。

※扶養親族等の数は、所得税法上の同一生計配偶者や扶養親族(里親などに委託されている児童や施設に入所している児童は除く)、扶養親族等でない児童で前年の12月31日において生計を維持した者の数をいいます。

扶養親族等の数に応じて、限度額(所得ベース)は、1人につき38万円(扶養親族等が70歳以上の同一生計配偶者か老人扶養親族のときは44万円)を加算した額になります。

※収入額の目安は、給与収入のみで計算しており、実際は各種控除後の所得額で所得制限を確認します。

▷問い合わせ／厚生課福祉係(内線155)

ひろさき広域出愛サポートセンター

ひろさき広域出愛サポートセンターは弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の弘前圏域定住自立圏を構成する市町村が連携して運営する会員制のお見合い事業で、これまでに28組が成婚されています。

結婚を希望する独身の方が会員登録によって自身のプロフィールを登録し、相手のプロフィールを閲覧してお会いしたい方を探することができます。センターに所属する出愛サポーターがお見合いに立ち会ってお二人の間を取り持つほか、会員へお引き合わせの仲介をすることもあります。

なお、センターではお見合いのお手伝いをしていただく出愛サポーター、自社従業員の結婚を応援する団体サポーター、婚活イベント等にご協力いただける協賛団体も募集しています。詳しくは弘前市(ひろさき広域出愛サポートセンター)のホームページ<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/jouhou/seido/hirosaki-deai.html>をご覧ください。

また、センターの概要は市のホームページにも掲載しています。

○**入会資格**／結婚を希望する20歳以上60歳未満の独身者で、弘前圏域8市町村に在住の方。または結婚後これらの市町村に住む意志のある方。

○**入会料・利用料**／無料。ただし、お見合いの場合、会員は出愛サポーターへお見合い1回につき500円をお支払いいただきます。

○**持ちもの**／登録に必要な書類は、弘前市(ひろさき広域出愛サポートセンター)のホームページからダウンロードできるほか、役場2階企画観光課でも配布しています。書類に必要事項を記入し、写真2枚(縦4～4.5cm、横3～3.5cm、スナップ写真可、プリクラ不可)と身分を証明できるもの(マイナンバーカード、免許証、パスポートなど)の写しをご用意のうえ、登録の際にお持ちください。

○**登録方法**／ヒロロ3階ヒロロスクエア内に開設している、ひろさき広域出愛サポートセンターで受け付けしています。希望日の3日前(3日前が日・月・祝日か年末年始の場合は、その前の平日)までに電話や電子メールで予約してご来所ください。なお、登録手続きは本人に限り、代理登録はできません。センターの利用説明や申請書類の記入、カウンセリングなどで1時間30分程度の時間を要しますので、時間に余裕を持ってお越しください。

○**営業時間**／毎週火～土曜日(祝日・年末年始を除く) 午前10時～午後7時

相談やプロフィール閲覧でも登録時と同様、事前に予約が必要です。

休日登録会を実施しています

以下の日程で、会員登録を予約不要で受け付けします。

○**とき・ところ**／6月26日(日)、7月24日(日)、8月28日(日)、9月25日(日) 正午～午後4時

ヒロロ3階多世代交流室A

▷**問い合わせ**／ひろさき広域出愛サポートセンター ☎35-1123 ✉h-deai@city.hirosaki.lg.jp

企画観光課企画係(内線244)

暮らしの情報

「2級造園技能検定実技試験対策講習」受講生募集

在職中の方を対象とした試験対策講習を実施します。詳細は弘前高等技術専門学校ホームページhttps://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/job/hi-gisen_zaisokusha.htmlをご覧ください。

○**とき**／7月26日(火)、27日(水)、28日(木)、29日(金) 午後6時～午後9時

○**ところ**／弘前高等技術専門学校(弘前市大字緑ヶ丘一丁目9-1)

○**定員**／10人

○**受講料**／1,000円

○**募集期間**／6月7日(火)～7月6日(水)

○**申込方法**／申込書に必要事項を記入し、郵送・FAXするか電話でお申し込みください。申込書はホームページからダウンロードできます。

▷**問い合わせ**／弘前高等技術専門学校 ☎32-6805 FAX35-5104

警察官A(大卒)採用試験

受験手続等の詳細は、最寄りの警察署等にお問い合わせください。

募集種目	試験区分	採用予定人員	資格
警察官A	男性	44人程度	・平成2年4月2日以降に生まれ、大学を既卒、または令和5年3月31日までに卒業見込みの方。(同等の資格があると人事委員会が認めた方も含む) ・柔道は講道館が認定する段位が3段以上であること ・剣道は全日本剣道連盟が認定する段位が3段以上であること
	女性	11人程度	
	武道指導 (柔道・剣道)	各1人程度	

○申込期限／6月17日(金)

○1次試験／7月10日(日) 青森市、弘前市ほか(武道指導の試験会場は青森市のみとなります)

▶問い合わせ／黒石警察署 ☎52-2311

自動車の不正改造は犯罪です！

自動車には、市販の様々な部品等を手軽に取り付けることができますが、次のような不正改造は、周囲の交通に誤認を与え、歩行者に危険を及ぼすとともに、予期せぬ故障や事故の原因になることが懸念されます。

国土交通省では、6月を「不正改造車を排除する運動」強化月間に位置付け、車両の安全確保や環境保全に取り組んでいます。

○禁止されている主な不正改造／

- ・ライト類の灯色が不適切
- ・運転者席・助手席の窓ガラスへのフィルム貼り付け
- ・タイヤ・ホイールの車体外への基準以上のはみ出し
- ・基準外ウィングの取り付け

▶問い合わせ／東北運輸局青森運輸支局

☎017-715-3320

弘前地区消防事務組合 危険物取扱者保安講習

危険物取扱者免状の交付を受け、現に危険物の製造所や貯蔵所、取扱所などで危険物の取扱作業に従事している方や、新たに従事することとなった場合は、定められた期限内に保安講習を受講してください。

○と き／

一般取扱所関係…7月13日(水)、14日(木)
午後1時30分～午後4時30分

給油取扱所関係…7月14日(木)
午前9時30分～午後0時30分

○ところ／弘前パークホテル

○受講料／4,700円(青森県収入証紙)

○申込方法／消防本部予防課、最寄りの消防署・分署で申込書を配付しています。

○申込期限／6月20日(月)

▶問い合わせ／消防本部予防課 ☎32-5104

令和4年度南黒地区初めて手話を学ぶ方のための体験講座

○と き／全5回、午後7時～午後8時30分

6月30日(木)	中央公民館
7月7日(木)、14日(木)、 21日(木)、28日(木)	

○対象／県内在住の16歳以上の方

○参加費／無料

○定員／15人(先着順)

○申込方法／「南黒地区手話講習会希望」と明記し、住所、氏名(ふりがな)、年齢、連絡先を記入のうえ、はがきかFAXでお申し込みください。

○申込先／〒030-0944 青森市筒井字ハツ橋76-9
青森県聴覚障害者情報センター

○申込締切／6月16日(木)

▶問い合わせ／青森県聴覚障害者情報センター

☎017-728-2920 FAX 017-728-2921

自死遺族のつどい

身近な方を自死でなくされた方が安心して胸の内を語り合える場として開催しています。その場にいるだけでもお話を聴くだけでも構いません。気持ちがつらく感じるときはその場から離れていただいても大丈夫です。話した内容や個人情報などは守ります。完全予約制となりますので、参加される際は電話でお申し込みください。

○とき・ところ／午後1時30分～午後3時30分

7月23日(土)	弘前市総合学習センター 2階セミナー室
11月27日(日)	青森市民ホール1階会議室4
令和5年1月22日(日)	弘前市民会館2階第1小会議室

▶問い合わせ／青森県立精神保健福祉センター

☎017-787-3951

定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題(解雇、賃金引き下げ、長時間労働、パワハラなど)に対し、青森県労働委員会の委員が無料で相談に応じます。

○と き／

7月5日(火)	午後1時30分～午後3時30分
7月24日(日)	午前10時30分～午後0時30分
8月2日(火)	午後1時30分～午後3時30分

○ところ／東奥日報新町ビル4階

▷問い合わせ／あおり労働相談ダイヤル

☎0120-610-782

65歳以上の健康サポート教室

加齢に伴う転倒予防・認知症予防に、ぜひお役立てください。無料送迎がありますので、ご希望の方は開催日の1週間前までに村地域包括支援センターへお申し込みください。

○と き／7月6日(水)、20日(水)

午後1時30分～午後3時

○ところ／中央公民館

○テーマ／イスに座ってヨーガ教室

○参加料／無料

▷問い合わせ／村地域包括支援センター

☎58-3704

国家公務員(税務職員)採用試験

○受験資格／令和4年4月1日時点で高校卒業後3年を経過していない方か、令和5年3月までに高校を卒業する見込みの方。または同等の資格があると人事院が認めた方。

○申込期間／6月20日(月)～6月29日(水)

○申込方法／インターネットの国家公務員試験採用情報ナビ<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>からお申し込みください。

○1次試験／9月4日(日)

▷問い合わせ／仙台国税局人事第二課 ☎022-263-1111 (内線3236)

自動車税(種別割)の納付はお早めに

青森県では、6月上旬に自動車税(種別割)の納税通知書をお送りしています。期限までに、お近くのコンビニエンスストアや金融機関、中南地域県民局の窓口などでお納めください。

○納期限／6月30日(木)

○納める方／県内に主たる定置場がある自動車の4月1日現在における登録上の所有者(割賦販売などで自動車販売店が所有権を留保している場合は、自動車の使用者)

○主な納付場所／全国の主なコンビニエンスストア、MMK(公共料金の収納受付端末)設置店、県内の銀行・信用金庫・信用組合・農協等の本支店、東北地方の郵便局

・クレジットカードや電子マネー、インターネットバンキングによる納付も可能です。納付方法は納税通知書に同封されているチラシや県ホームページをご覧ください。なお、クレジットカード納付の場合は収納金額に応じた手数料を負担していただくほか、インターネットバンキングによる納付の場合は金融機関によっては所定の手数料を負担していただく可能性があります。

・納期限を過ぎたときはコンビニエンスストアで取り扱いできない場合があります。

・口座振替の申し込みをされた方は納期限の日が振替日となります。

▷問い合わせ／中南地域県民局納税管理課 ☎32-4341

地域振興事業を助成しています

(公財)みちのく・ふるさと貢献基金では、地域の発展のために新規事業への参入や開発・研究を行う県内の個人やNPO法人、企業に対し、必要な費用を助成しています。

○助成金額／必要経費の2分の1以内で、上限300万円

○申込期間／7月1日(金)～9月30日(金)

○申込方法／応募要項や申請書はホームページ<http://www.michinoku-furusato.or.jp>で公開しています。必要事項をご記入のうえ、送付してください。

▷問い合わせ／みちのく・ふるさと貢献基金 ☎017-774-1179

自衛官を募集しています

募集種目	資 格	申込期限	試験日
一般幹部候補生 大卒程度試験	・22歳以上26歳未満 ・大卒(見込み含) 20歳以上22歳未満、 修士課程修了等(見込み含) 28歳未満	第2回試験： 6月16日 (飛行要員を除く)	第2回試験1次： 6月25日
一般幹部候補生 院卒者試験	修士課程修了等(見込み含) 20歳以上28歳未満		
幹部候補生 歯科・薬剤科試験	専門の大卒(見込み含)で、歯科は20歳以上30歳未満、薬剤科は20歳以上28歳未満		
自衛官候補生(男女)	18歳以上33歳未満	年間随時	受付時か自衛隊地方協力本部ホームページで通知します。
予備自衛官補(一般)	18歳以上34歳未満	9月16日	9月25日～10月10日
予備自衛官補(技能)	国家免許を有する18歳以上55歳未満		

受験資格など詳しくは、お問い合わせください。

▷お問い合わせ／自衛隊青森地方協力本部弘前地域事務所 ☎27-3871

健やか協力隊員養成研修

詳細は青森県医師会健やか力推進センターホームページ<http://www.aomori.med.or.jp/common/sukoyaka.html>をご覧ください。

○と き／午前9時～正午

8月10日(水)	弘前大学健康未来イノベーションセンター1階
9月9日(金)	青森県総合社会教育センター2階

○内 容／健康講義・健康測定機器測定演習

○対 象／健康づくりに関心があり健康測定を学びたい方、測定のお手伝いをお考えの方

○受講料／無料

○定 員／各40人

○申込方法／開催日2週間前までに、氏名、年齢、住所、勤務先名、電話番号、FAX番号を明記のうえ、FAXかメール、郵送でお申し込みください。

○申込先／〒030-0801 青森市新町2-8-21 青森県医師会館6階

▷お問い合わせ／青森県医師会健やか力推進センター ☎017-763-5590 FAX 017-763-5591

✉suk-kyoryokutaiin@lily.ocn.ne.jp

弘南鉄道が乗り放題！65歳から利用できるお得なフリーパス

弘南鉄道では65歳以上の方ならどなたでも利用でき、弘南線と大鰐線の全区間が1ヶ月乗り放題の「シルバーパス」を5,000円、3ヶ月乗り放題の「ゴールドパス」を15,000円で販売中です。

この機会に、弘南鉄道を利用したお出かけを満喫しませんか。詳しくは弘南鉄道ホームページ<https://konantetsudo.jp/2022/04/27/over65-freepass2022/>をご覧ください。

▷お問い合わせ／弘南鉄道(株) ☎44-3136

いろんなイベントに出掛けよう！

津軽広域連合だより

新型コロナウイルス感染症の影響で内容が変更される場合がありますので、開催状況については各主催者にお問い合わせください。また、イベントへお出かけの際は、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。

令和4年度 国際カヌー大会

西目屋村

西目屋村の名坪平にある目屋溪谷岩木川カヌー競技場において国内最高峰のカヌー大会「2022 カヌーワールドウォータージャパンカップ第3戦・カヌースラロームジャパンカップキョクヨーシリーズ第3戦」が開催されます。全国各地から集まった選手たちが、激しい激流に挑み熱戦を繰り広げます。

と き 6月25日(土)、26日(日)

ところ 目屋溪谷岩木川カヌー競技場

問い合わせ 西目屋村カヌー大会実行委員会
(西目屋村教育委員会) ☎ 85-2858



蓮の花まつり

平川市

猿賀神社境内にある鏡ヶ池では、7月中旬から8月下旬にかけて、淡いピンクの蓮の花を楽しむことができます。池一面に広がる蓮の花と真っ赤な社が織りなす絶景をご覧になれるほか、まつり期間中は、たくさんのイベントや出店も予定されています。ぜひ、この機会に足を運んで、夏の猿賀神社を堪能してみたいはいかがでしょうか。

と き 7月23日(土)～8月28日(日)

午前9時～午後5時

ところ 猿賀公園内

問い合わせ (一社)平川市観光協会 ☎ 40-2231



開催日	イベント名	内 容	問い合わせ先	電話番号
～7/10	歌川広重 二つの東海道五拾三次	現存数の少ない保永堂版・丸清版を展示し、時代を席巻した浮世絵の魅力をご紹介します。	弘前市立博物館	☎ 35-0700
～7/31	板柳町ふるさとセンター 農業収穫体験	カラフルなミニトマト収穫体験は1人200円。利用可能日や時間はお問い合わせください。	板柳町ふるさとセンター	☎ 72-1500
～8/28	弘前れんが倉庫美術館 2022年度春夏プログラム 「池田亮司展」	2009年以来となる日本での個展。展示する映像、音響が重なり合い来館者の感覚に刺激を与えます。	弘前市都市計画課	☎ 40-7123
～ R5/3/21	追憶と郷愁の詩人 一戸謙三	津軽方言詩で知られる一戸謙三の抒情詩の魅力を紹介しします。	弘前市立郷土文学館	☎ 37-5505
18～19	太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ	女子7人制ラグビー大会。	弘前市スポーツ振興課	☎ 40-7115
18～19	JDリーグ2022 第11節弘前ラウンド	世界最高峰の女子ソフトボールリーグ戦の試合が開催されます。	弘前市スポーツ振興課	☎ 40-7115
26	ふじワングランプリ mini2022	藤崎町の特産品を使ったグルメ商品を考案・販売する食の祭典です。	藤崎町経営戦略課	☎ 88-8258
7月上旬 (予定)	横町納涼夜店まつり	七夕の時期に、中心商店街にある横町通りにたくさんの短冊や出店が、立ち並びます。	黒石商店街協同組合	☎ 53-6030
5	2022 プロ野球パシフィック・リーグ公式戦	はるか夢球場にて「東北楽天ゴールデンイーグルス vs 福岡ソフトバンクホークス」戦が開催されます。	弘前市スポーツ振興課	☎ 40-7115
7月中旬 (予定)	クラシックカークラブ青森 ミーティング in こみせ	1975年以前の懐かしい旧車が、中町こみせ通りに全国から200台以上集結します。	黒石商店街協同組合	☎ 53-6030
7月中旬 ～8月上旬	2022 大鰐温泉サマーフェスティバル	納涼ふえあ、親子映画、大鰐小学校によるマーチングバンドなど、イベント盛り沢山です。	同実行委員会事務局	☎ 55-6561
7月下旬	どろリンピック	夏休みの思い出に、親子、友人同士で泥まみれになって楽しみませんか？	田舎館村総合案内所 「遊稲の館」	☎ 58-4689
23～8/14 (前期)	弘前ねぶた300年 -これまでの300年、これからの300年-	ねぶたの登場300年。これまでの300年を振り返り、これからの300年を考えます。	弘前市立博物館	☎ 35-0700
24	サマーフェスティバル	夏のりんご公園で家族と一緒に楽しもう！	弘前市りんご公園まつり 事業実行委員会事務局	☎ 40-2354
25	丑湯まつり 黒石 温湯地区	丑の御神体を乗せた神輿を子供たちが引きます。450年以上の歴史がある温湯温泉ならではの伝統行事です。	丑湯まつり事務局	☎ 54-8365
29～ 8/21	まちなかクラフト村 弘前工芸舎・夏限定企画展	津軽の美しい風土に育まれた工芸品の展示販売会です。	弘前市産業育成課	☎ 32-8106
30～8/5	黒石ねぶた祭り	県内有数の運行台数を誇り、合同運行では、50台以上のねぶたが出陣します。	黒石青年会議所	☎ 52-3369
2～3	平川ねぶたまつり 2022	約30台の大小さまざまなねぶたに加え、高さ12mの世界一の扇ねぶたが出陣します。	同実行委員会	☎ 44-3055
4	第45回 田舎館村ねぶた合同運行	各地区の子どもからお年寄りまで参加し、村内外からねぶたが集結します。	田舎館村中央公民館	☎ 58-2250

津軽広域連合は、弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



熱中症は予防が大事！「3密」を避け十分な対策を

熱中症は気温が高いなどの環境下で、体温調節の機能がうまく働かず、体内に熱がこもってしまうことで起こります。小さな子どもや高齢者、病気の方などは特に熱中症になりやすいため注意が必要です。熱中症にならないために、新型コロナウイルス感染症感染防止のための「3密」を避けつつ、十分な対策を行いましょう。

気温や湿度が高い日は熱中症の発症数が急増

熱中症は、毎年7月から8月に多く発生し、特に梅雨が明けて急に蒸し暑くなる7月には、体が暑さに慣れていないため、救急搬送者数や死亡者数が急増しています。また、最高気温が30度を超えるあたりから死亡者数が増え始め、気温が高くなるにつれて死亡率が急激に上昇します。特に、小さい子ども、高齢者、体調不良の方、肥満の方、普段から運動をしていない方は熱中症になりやすいので注意が必要です。

熱中症は予防が大切

熱中症を防ぐためには、「暑さを避ける」「こまめな水分補給」「暑さに備えた体作り」が大切です。一方で、「身体的距離の確保」「マスクの着用」「3密（密集、密接、密閉）を避ける」といったことも求められています。新たな生活様式の中で、熱中症を予防するために、次のようなことに気をつけましょう。

(1) 暑さを避けましょう

- ・感染症予防のため、換気扇や窓を開けるなど換気をしつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整する。
- ・外出時は涼しい服装を心がけ、暑い日や暑い時間帯を避ける。また、外に出る際は日傘や帽子を活用する。
- ・環境省や気象庁が発表する「暑さ指数」や「熱中症警戒アラート」を参考に、熱中症の危険性が高いときは外出を控える、エアコンを使用する等の、適切な熱中症予防行動を積極的にとる。

(2) 適宜マスクをはずしましょう

- ・屋外で人と十分な距離（2m以上）が確保できる場合は、マスクをはずす。
- ・マスクをしているときは、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとったうえで、適宜マスクをはずして休憩する。

(3) こまめに水分を補給しましょう

- ・のどが渇く前に、こまめに水分を補給する。（目安は1日あたり1.2リットル）
- ・たくさん汗をかいたときは、スポーツドリンクや塩あめなどで水分とともに塩分も補給する。

(4) 暑さに備えた体づくりを

- ・日ごろから体温測定や健康チェックをし、体調が悪いと感じたときは、無理せず自宅で静養する。
- ・暑くなり始めの時期から、適度に運動をして体が暑さに慣れるようにする。

熱中症の症状が現れたら、まずは涼しい場所へ移動

日本救急医学会（熱中症に関する委員会）では、熱中症の症状を、重症度によってⅠ度からⅢ度までの三つに区分することを推奨しています。熱中症は急速に症状が進行するので、軽症の段階で応急処置をすることが重要です。

分類	重症度	おもな症状
Ⅰ度	軽傷 現場での応急処置が可能	めまい・失神、筋肉痛・筋肉の硬直（こむら返り）、大量の発汗
Ⅱ度	中等症 病院への搬送が必要	頭痛・気分の不快・吐き気・おう吐 力が入らない、体がぐったりする（熱疲労、熱疲労）
Ⅲ度	重症 入院・集中治療が必要	意識がなくなる、けいれん、歩けない、刺激への反応がおかしい、高体温（熱射病）

熱中症が疑われる人を見かけたときは

- ・すぐに風通しのいい日陰やクーラーなどが効いている室内など涼しい場所へ移し、衣服をゆるめたり、体に水をかけたり、ぬれタオルをあてて扇いだりするなどして、体から熱を放散させ冷やす。
- ・冷たい水を与え、たくさん汗をかいた場合は、スポーツドリンクや塩あめなどにより、塩分も補給する。
- ・自分の力で水分の摂取ができない場合や、意識障害が見られる場合はすぐに病院に搬送する。



戸籍の窓

4月21日～5月20日受付
村に現住所がある方を掲載しています。

敬称略

お誕生おめでとうございます

一 戸 愛 琉 ちゃん
(駿・菊菜子) 高 田

佐々木 朝 陽 くん
(馨・美紗貴) 畑 中

鈴 木 愛 梨 ちゃん
(健司・京子) 大 根 子



ご結婚おめでとうございます

(田 中 一 和 泉
齋 藤 真 邑 藤 崎 町



お悔やみ申し上げます

工 藤 ヨ カ(90歳) 枝 川
山 谷 シ ワ(94歳) 前田屋敷
菅 井 均 (64歳) 新 町
工 藤 き よ(88歳) 川 部
中 山 博 雄(74歳) 高 田
柴 田 武 治(85歳) 畑 中
三 浦 フヂエ(79歳) 和 泉
清 藤 ス ワ(93歳) 大 根 子
清 藤 律 子(70歳) 高 樋
中 山 ス エ(83歳) 高 田

交通事故概況

(5月末日現在)

	県 内	村 内
件数	187 (901)	0 (6)
死者	1 (13)	0 (0)
傷者	226 (1,084)	0 (6)
() は1月からの累計		

人口と世帯

(5月末日現在)

男	3,563 (－14)
女	3,919 (－13)
計	7,482 (－27)
世帯	2,825 (－3)
() は前月との比較	

図書室だより 新刊のご案内

○とき／午前9時～午後9時(年末年始を除く)

▶問い合わせ／中央公民館 ☎58-2250

- ・すごい雑談力 25万人が自信をつけた話し方・聞き方のルール 松橋良紀／著 秀和システム
- ・低温調理の「肉の教科書」どんな肉も最高に美味しくなる。 樋口直哉／著 グラフィック社
- ・無農薬でつくりたい！ はじめてのプランター菜園 古藤俊二／著 食べもの通信社
- ・阿茶 村木嵐／著 幻冬舎
- ・まる ありがとう 養老孟司／著 西日本出版社

- ・おしゃべりな部屋 川村元気・近藤麻理恵／著 中央公論新社
- ・空にピース 藤岡陽子／著 幻冬舎
- ・ぼけますから、よろしくお願いします。 信友直子／著 新潮社
- ・ちびかいじゅう かわしまひろみ・上村エリ／著 文芸社
- ・いいいろふうせんや たなかしん／著 早川書房



Happy Birthday 6月生まれのおともだち

十二川原



工藤 優心くん

R2/6/23 生

「いつも元気で、お外が大好き！いっぱい食べてすくすく育ってね！」

前田屋敷



藤田 梢ちゃん

R1/6/1 生

「3歳おめでとう♡毎日家族のみんなを笑顔にしてくれてありがとう！大好きだよ♡」

前田屋敷



一戸 煌愛ちゃん

R2/6/17 生

「お姉ちゃんの真似っこが大好き、我が家のやんちゃ娘♪これからもバワフル元気でいてね♡♡」

八反田



菊地いろはちゃん

R1/6/13 生

「3歳おめでとう！いっぱい遊んでいっぱい笑ってね！！」

枝川



丹藤 慶朋くん

R2/6/17 生

「アンパンマンと車が大好き！これからも大好きなものを増やしていってね」

川部



小野 杏ちゃん

R1/6/19 生

「甘えん坊の次女♡3歳おめでとう♡これからもスクスク育ってね！」

大袋



須藤 謙さん

H25/6/4 生

「これからも健康で元気で体を動かすことが大好きなかわいいけんでいてください♡」

前田屋敷



中田こずえさん

H28/6/30 生

「しっかり者の妹。名前の通りどこまでも大きく成長してね！」

※7月生まれのお子さん募集(6/20締切) ①氏名(ふりがな) ②生年月日 ③住所 ④保護者氏名 ⑤コメントを添え、写真を企画観光課企画係へ持参か郵送(写真は後日返送)、または電子メールで public-info@vill.inakadate.lg.jp に画像をお送りください。

今月の表紙

ボールを追いかけて



光田寺サッカースポーツ少年団が主催する光田寺チャレンジカップが5月3日、4日の2日間にわたって開催され、県内から計12チームが参加しました。

どの試合でも選手たちはボールを必死に追いかけて一生懸命プレーし、勝利を目指して熱戦を繰り広げました。

新感覚のスイーツはいかが？



田舎館村総合案内所「遊稲の館」☎58-4689で新たに村産のいちごを使ったスイーツの販売を始めました。数量限定で、土・日・祝日のみ販売しています。ぜひ買い求めになってみては？

○いちご薫る「弥生おはぎ」 300円(税込み)

いちごと古代米と一緒に炊き込んだおはぎです。古代米とあんこをミルフィーユ状に重ねていて、いちごの酸味とあんこの甘さがマッチしています。

○いちご薫る「あま酒寒天」 250円(税込み)

米と米麹のみで作ったあま酒とビタミン豊富ないちごソースを使った体に優しいスイーツです。「飲む点滴」といわれるあま酒を寒天で固めて食べやすくしました。

田舎館小学校6年生 今月の題字



田中蓮音さん(十二川原)

「体を動かすのが好きで、体育の時間のドッジボールが特に楽しいです。家ではYoutubeを見たり、友だちとゲームをしてよく遊んでいます」



村の木 サイカチ



村の花 稲の花